

認知症を考えるつどい

ともしびの会(峡南地域認知症の人と家族の会)では公益社団法人認知症の人と家族の会山梨県支部(あした葉の会)の令和6年度第2回巡回交流会を開催します。

認知症の方と地域の方が支え合いともに暮らすことのできる地域を目指して、皆様お誘いあわせてご参加ください。

日時：令和6年11月8日(金) 13:30~15:30 受付13:00より

場所：南部町中央公民館

(南部町役場分庁舎2階 南部町内船4473-1)

内容：1) 講演(13:30~15:00)

「ハッピーマフを知って・作って・体験して

マフの魅力を広めましょう」

ハッピーマフをご存知ですか?

講師 山梨県立大学人間福祉学部コミュニティ学科

准教授 前川有希子 氏

2) 質問コーナー(15:00~15:30)

主催：公益社団法人 認知症と家族の会 山梨県支部 あした葉の会

問い合わせ：峡南地域 認知症の人と家族の会 ともしびの会

磯野 TEL0556-36-0826 携帯 080-1172-0748

南部町役場 福祉保健課 地域包括支援センター 山本 TEL0556-64-4836

この事業は山梨県認知症高齢者家族支援事業として開催します

「ハッピーマフ（認知症マフ）」とは

ハッピーマフ（認知症マフ）は筒状のカラフルにデザインされたニット製品です。

認知症の方の落ち着かない手を穏やかに温かく保ち、触覚や視覚という感覚を用いたケアに活用されています。

今回は山梨県立大学の前川准教授がハッピーマフの効果や作り方についてお話しくださいます。マフの現物も見ることができます。



おうちに眠っている毛糸ありませんか？

ハッピーマフに生まれ変わって再び役に立ちます！

*使いかけ、使用済みでもかまいません

*虫が喰っていない毛糸をお願いします

*かぎ針、編み棒、鈴、10センチくらいのマスコットやぬいぐるみ、なども集めています

（南部町役場 分庁舎 福祉保健課まで）

高齢化の現代は、85歳以上では2人に1人が認知症を発症すると言われており、誰もが認知症

とともに生きる時代です。認知症になっても住み慣れた場所でなじみの人と支え合いながら暮ら

していくことのできる地域を皆さんでつくっていきましょう。